

迫川フェスティバルを開催しました

平成26年9月14日（日）

第25回長沼レガッタ会場において、迫川改修の歴史や長沼ダムの効果などを県民に広く知っていただくため、河川事業・ダム事業のパネルを展示したほか、ダムの機能を説明するビデオの上映などを行いました。

また、長沼ダムの竣工を記念し、竣工式のビデオ上映や長沼ダムのダムカードの配布、長沼ダムの模型を周遊する国鉄「長沼線」（鉄道模型）のデモ運行をしました。

【開催状況】



会場設営完了



早速パネルの前にお客様が来ました。



パンフレットを配布しました。



むすび丸「復興へ頑張ろう! みやぎ」のシールも配布しました。



長沼線開通



長沼レガッタの挨拶に来た布施市長も見学されました。



湖沼めぐり輪投げゲーム



長沼レガッタ



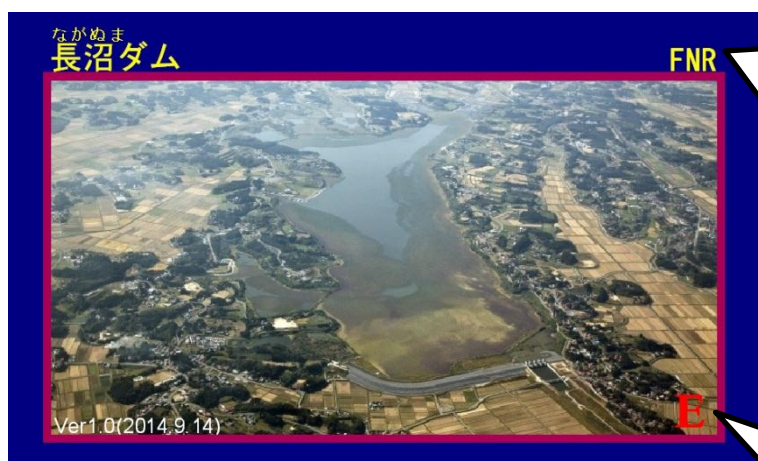
パネル展示

「みやぎダムめぐりカード」について

宮城県では、県民の方々にダムについての理解を深めていただくことを目的に、県が管理するダムのカードを作成し、ダム見学会などの際に希望者へ配布しています。

今回、平成26年5月31日に「長沼ダム」が約40年の歳月を経て竣工を迎えたことから、新たに「長沼ダム」のダムカードを作成して配布いたします。

(表面)



【ダムの目的】

- F：洪水調節
- N：河川の正常な流量の維持
- W：上水道
- I：工業用水
- A：かんがい
- P：発電
- R：レクリエーション

(裏面)

DAM-DATA

所在地：宮城県登米市迫町北方
河川名：北上川水系迫川
型式：均一型アースフィルダム
ゲート：ローラーゲート×4門
堤高・堤頂長：15.3m・1,050m
総貯水容量：31,800千m³
管理者：宮城県
詳しいデータはこちら
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmdbk/>

ダム情報

迫川の治水計画は、中流部における洪水調節が不可欠であり、ダム地点の計画高水流量1,700m³/sのうち南谷地遊水地と長沼ダムで900m³/sの洪水調節を行っている。

その他に、長沼川の流水の正常な機能の維持とともに国際A級灌漑競技コースが整備され、積極的な湖面利用が図られている多目的ダムである。

宮城県土木総合情報システム (MFEAL)のご案内

宮城県では、パソコンや携帯電話による防災情報を提供しています。

提供情報 雨量・河川水位・ダム諸量・水防情報
洪水予測・土砂災害情報

パソコン <http://www.dobokusougou.miyagi.jp>
携帯電話 <http://www.dobokusougou.miyagi.jp/tei/>

【ダムの形式】

- G：重力式コンクリートダム
- HG：中空重力式コンクリートダム
- A：アーチ式コンクリートダム
- GA：重力式アーチダム
- E：アースフィルダム
- R：ロックフィルダム

ダムカードは、全国各地のダムで作成・配布されています。詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

(国土交通省) ダムカードって何？

<http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/campaign/shunnkan/damcard.html>

【問い合わせ】

宮城県東部土木事務所 登米地域事務所(河川砂防班) 電話0220-22-2216